首分ごと化会議

私に関係ある?ある!

~ 会議の概要と進め方~

2022.11.27 大刀洗町住民協議会第1回資料





桑子 幹弘(くわこ みきひろ)

群馬県 太田市 市民税課 主任 政策シンクタンク構想日本 外部協力者

2016年 構想日本 政策スタッフ (太田市より研修派遣)

全国の自治体において住民参画事業の企画運営を実務面で補助

・2016年:大刀洗町/住民協議会(防災)

・2016年: 内閣府・静岡県浜松市/住民協議会(防災) など

2017年~ 太田市 企画政策課 主任

2020年

市事務局として太田市自分ごと化会議を運営

2019年~ 構想日本 外部協力

現在

構想日本から依頼を受け全国の自治体における事業に外部協力者として参加

・2019年: 千葉県香取市/行政事業レビュー(プレ)

・2020年:構想日本/オンライン自分ごと化会議(コロナ禍)

・2020年:茨城県行方市/自分ごと化会議(総合戦略の策定)

コーディネーター 自己紹介

- 1. 会議の背景と概要
- 2. 参加者とそれぞれの役割
- 3. 会議の進め方

首分ごと化 会議

私に関係ある? ある!

2022.11.27

大刀洗町住民協議会第1回資料



これまで

公募方式

広報紙等で募集し応募者の中から参加者 を決定する。

<特徴>

意識の高い人の声を聞くことができる一 方で、利害関係者が手を挙げたり、参加 者が特定の人に固定化する傾向。

推薦・一本釣り方式

団体からの推薦や首長の一本釣りで参加 者を決定する。

<特徴>

専門性の高い人や地域の有力者を選ぶこ とができる一方、毎回団体の長を選ぶこ とによる形骸化や参加者の固定化などの 課題あり。

これから

公募方式

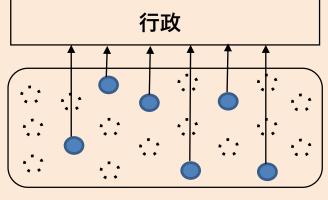
推薦・一本釣り方式

無作為抽出方式

無作為抽出した住民に案内を送付し、そ の中の希望者から参加者を決定する。

<特徴>

行政と接点の少なかった人、参加を躊躇 していた人など、広範な市民の参加を望 める。



自分ごと化会議 会議の背景 ~住民参画の方法~



目的

- 生活実感を基に具体的に考え、解決策を提案する
- 政治や行政任せにせず、住民自らが「自分ごと」として意見を出し合う

ポイント

- 1. 「無作為抽出された住民」が委員となり議論する これまで行政との接点がなかった人も含め、幅広い層の住民参加が期待されます。
- 2. 「普段の生活実感」をもとに議論する

行政が用意したシナリオではなく、参加者の生活実感を基に議論することで、 住民生活における生の声を拾うことができ、より具体的な提案が期待されます。

3. 「自分でできること」から考える

行政への要望に終始せず、まず自分でできること、身近なコミュニティでできること から考えることで、町づくりを「自分ごと」として捉えるきっかけとなります。

自分ごと化会議 会議の概要



(参考) 自分ごと化会議 大刀洗町の実績

開催年度	期	テーマ	
2014年度	第1期	ゴミ行政	
2015年度	第2期	地域包括ケア(主に介護予防)	
	第3期	地域自治団体と行政の役割	
	第4期	子育て支援	
2016年度	第5期	防災	
2017年度	第6期	防災(第二弾)	
2018年度	第7期	暮らしの中の鉄道	
2019年度	第8期	わたしたちの健康づくり	
2020年度	第9期	大刀洗公園の今後をどうする?ゼロから考えてみよう!	
2021年度	第10期	ごみを減らすために私たちにできること	

- 1. 会議の背景と概要
- 2. 参加者とそれぞれの役割
- 3. 会議の進め方

自分ごと化 会議

私に関係ある? ある!

2022.11.27

大刀洗町住民協議会第1回資料

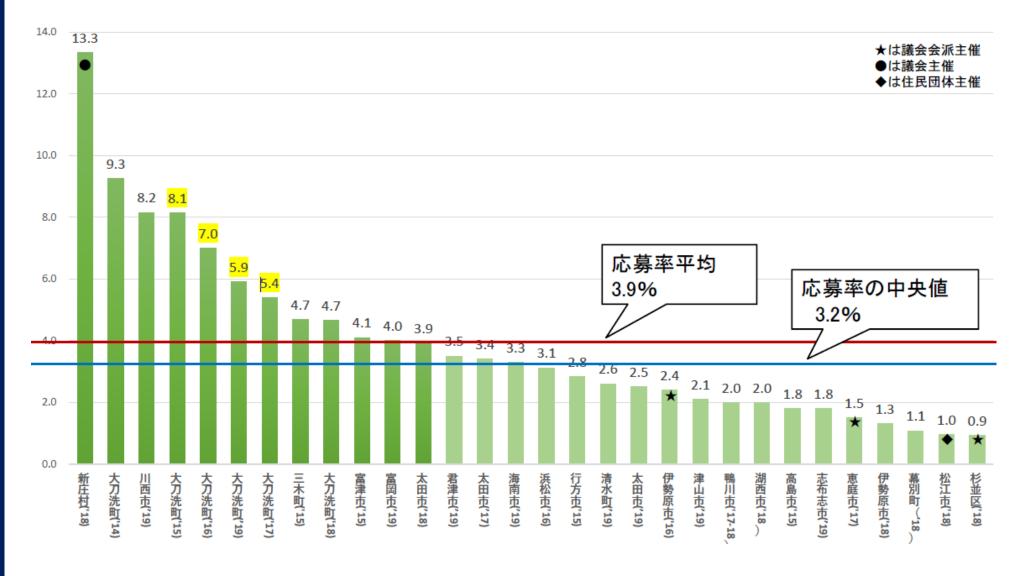


参加者 それぞれの役割

参加者	役割	
委員(参加住民)	テーマについて現状を把握し、普段の生活から感じることを基に議論する。	
コーディネーター	議論の進行役および論点整理役。 必要に応じて論点の提示、事実関係の確認などを行う。	
ナビゲーター テーマ関係者 ※ゲスト参加	議論を行う際の論点提示役。 専門的な視点やこれまでの経験を踏まえた意見や視点の提供を行う。	
町テーマ担当課(地域振興課)	テーマの現状やその目的、行政の取組などについて説明。 委員やコーディネーター、ナビゲーターからの質問へ対応。	
町事務局(総務課)	全体の進捗管理、構想日本との連絡調整。	
構想日本	会議の構成やコーディネーターの派遣など会議の企画運営をサポート。	



(参考) 無作為抽出 応募率 全国比較





(参考) 無作為抽出 大刀洗町の実績

開催年度	送付数	応募者数(応募率)	参加者数
2014年度	961枚	89人 (9.3%)	46人(抽選)
2015年度	589枚	48人(8.1%),9人高校生(公募)	56人
2016年度	500枚	35名(7.0%),4人高校生(公募)	39人
2017年度	500枚	27人(5.4%),2人高校生(公募)	28人
2018年度	494枚	23人(4.7%),2人高校生(公募)	19人
2019年度	488枚	29人(5.9%),4人高校生(公募)	27人
2020年度	490枚	39人 (8.0%)	24人
2021年度	478枚	24人(5.0%)	24人



○「事業仕分け」に市民判定人として参加した住民へのアンケート結果*より。

がない。

無回答

2%

1.必ず行っ

ている。

82%

事業仕分け以前の役所との関わり頻度

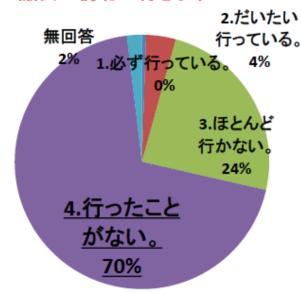
3.頻繁に 行っていた4.その他 9% 1.ほとんど行ったことが 2.年に数回は 行っていた(職 なかった(たまに住民 員とある程度 票等を取りに行く程度) 話をする) 60% 選挙の投票に行きますか? 27% 4.行ったこと 3.ほとんど 行かない。___ 2% 2.だいたい 行ってい る。 12%

(参考)

無作為抽出

参加住民の特徴

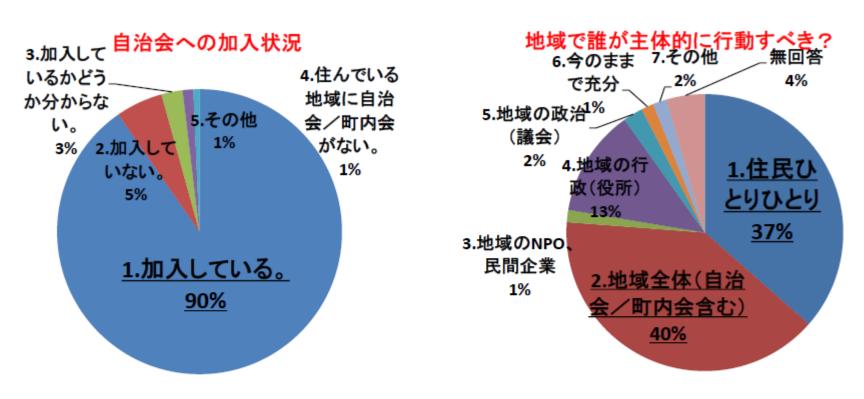
議会の傍聴に行きますか?



※2013,14年度に市民判定人方式で事業仕分け を実施した12自治体の市民判定人経験者約 1100名が対象。回答率52%。



(参考) 無作為抽出 参加住民の特徴



アンケート結果から見えてくる参加住民の特徴

- 1. 役所との接点が少ない
- 2. しかし、投票や自治会加入など社会的な関心は高い
- 3. 自助、共助の意識がきわめて高い



会議参加以前の大刀洗町役場との関わり

その他 頻繁 5% 5% 年に数回 23% ほとんど行った ことがなかった 67%

(参考)

参加住民

大刀洗町

アンケート

結果

<主なコメント>

- 自分が役場に用事がある時だけ行く
- 福祉サービスの手続きや相談のときに 役場に行く
- 仕事の関係で役場に行く程度



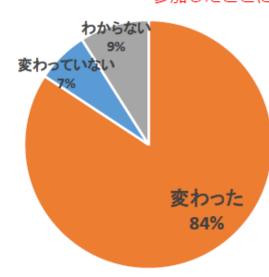
非常に満足

28%

<主なコメント>

- 私が勤めている会社は、作る側・売る側がテーブルを挟んで議論するということが行われている。そしてお客様の為にどの様にしたらいいのか、会社としてどうすれば良いのかを考え行動している。住民協議会も通じることが沢山ある。本当に良い取り組みだと思う。
- 大刀洗町役場の人は勉強熱心で成長しようという意識が高いと感じた。一昔前の役場と変わったように思う。
- 自分のこととして考えることの大切さ、 重要性をひしひしと感じた。今のことだけ考えがちだった自分に気づいた。

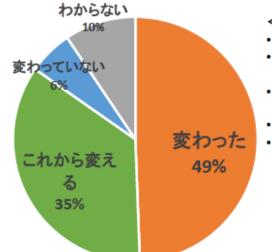
参加したことによる意識の変化



<主なコメント>

- 町が抱えている問題、また将来に向けた課題等をこの協議会を通じ幅広く知ることができた。
- 協力出来ることは何かを考えるようになった。
- ニュースや日常生活で考える視点が変わった。
- 広報誌はしっかりチェックする。
- 他人事から自分事、諦めない心から諦めずに向き合う心。
- この協議会を継続して多くの町民が参加すれば大刀洗はさらに良くなると強く感じた。
- 大刀洗もこれから楽しみだと思う点があった。

参加したことによる行動の変化



どちらとも

言えない

12%

満足

60%

- く主なコメント>
- 行事に参加する。
- 町内外の方が集う場を作ってみたくなった。
- 地域の活動や町の活動に参加するようになった。
- 自分がイベントを企画しようと思う。
- 行政任せに感えず、常に自分事として 捉えて行動すれば「自分の思い描く町 の姿も夢ではない」と感じる。行政が主 催するイベント・事業にも積極的に関わ りたい。

※2015年~2019年までの住民協議会に参加した委員が対象(対象者総数169名)

経験生かし町政に関わる

(参考)

参加住民

大刀洗町

OBOG会



住民協議会OB・OG会の発足(2017年)

住民協議会への参加で高まった意識を、何かしらの形で継続したいという 思いから住民協議会のOB・OG会が自主的に発足。

メディアにも取り上げられる存在として注目を集める。

OB・OG会主催の自分ごと化会議を実施

町議会議員にも声をかけ「若者と政治」をテーマに、OB・OG会が主催する自分ごと化会議を開催(2018年2月)。

参加意向調査や名簿作成、会合の案内作成などすべてを住民が実施。

また、住民グループが議会を「招待」するという構図は、これまでには見られず、住民自治の先進的な取組事例といえる。

- 1. 会議の背景と概要
- 2. 参加者とそれぞれの役割
- 3. 会議の進め方

自分ごと化 会議

私に関係ある? ある!

2022.11.27

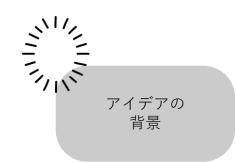
大刀洗町住民協議会第1回資料





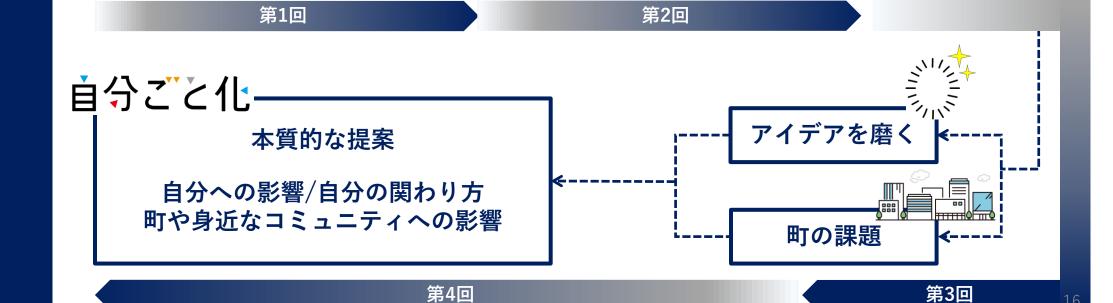
町の資源を知る



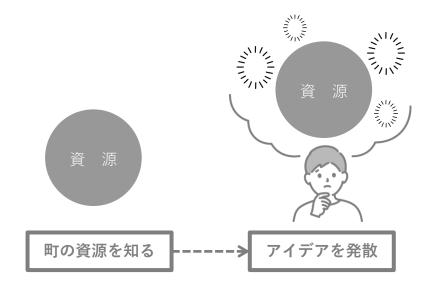


アイデアの背景を深掘り

会議の 進め方







最後に 本日の議論の ポイント

- 佐々木家住宅を見て、知って、印象に残ったこと。どんな使い方が考えられるか(どこを活かすか)。
- 大刀洗町にあったらよいと思うものは何か。